

資本コストや株価を意識した経営の 実現に向けた対応について



資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について

具体策

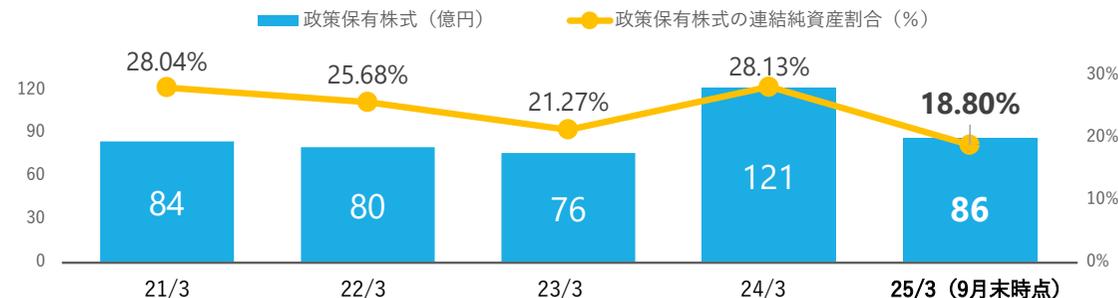
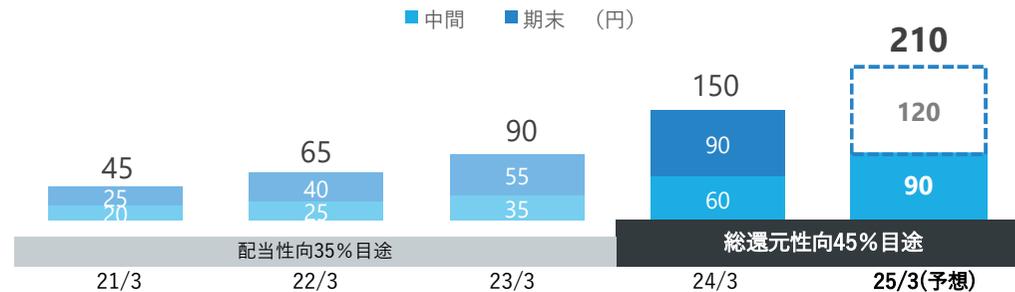
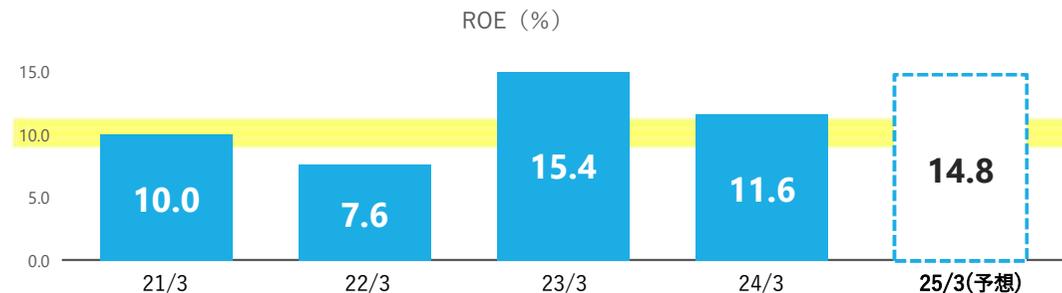
ROE目標（当初8.0%台維持）を10.0%へ上方修正し、長期経営ビジョンの収益目標を前倒し達成するため、PDCAサイクルを効果的に回す組織体制を整備する

株主還元の方針を「配当性向35%目途」から「総還元性向45%目途」へ変更し、株主還元を強化する

政策保有株式の縮減を進め、計画通り2024年度末までに連結純資産の20%を下回る水準を目指し、将来的には10%までの縮減を検討

進捗

2024年9月末時点



資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について

具体策

株主優待制度を導入し、新しい株主を呼び込み、
売買取引活性化を目指す

・株主優待制度の導入

保有株式数	優待内容
100~299株	クオカード1,000円分
300~499株	クオカード2,000円分
500株~	クオカード3,000円分



進捗

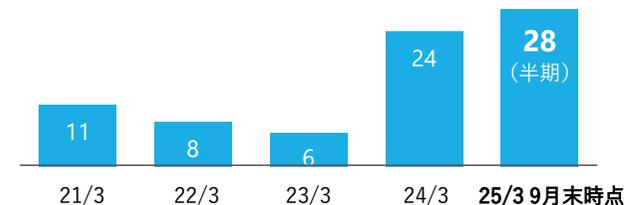
2024年9月末時点



当社の取り組みが幅広く理解されるよう、
情報開示・投資家との対話・IRを強化する

- ・ IR面談への対応強化
- ・ 個人投資家向け会社説明会の実施（年間計6回開催）
- ・ 統合報告書の発刊
- ・ アナリストレポートの公開（シェアードリサーチ社）
- ・ テレビ、ラジオ、雑誌媒体におけるパブリシティ強化
- ・ ホームページ掲載情報の充実化

IR面談件数



財務健全性を維持しつつ、強いB/Sを活かし
100億円規模の成長投資を実行

- ・ (株)田中造船の買収
- ・ 日本フェンオール(株)の持分法適用会社化

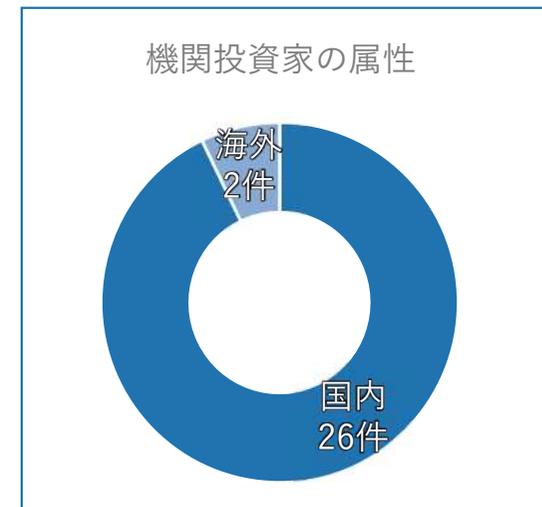
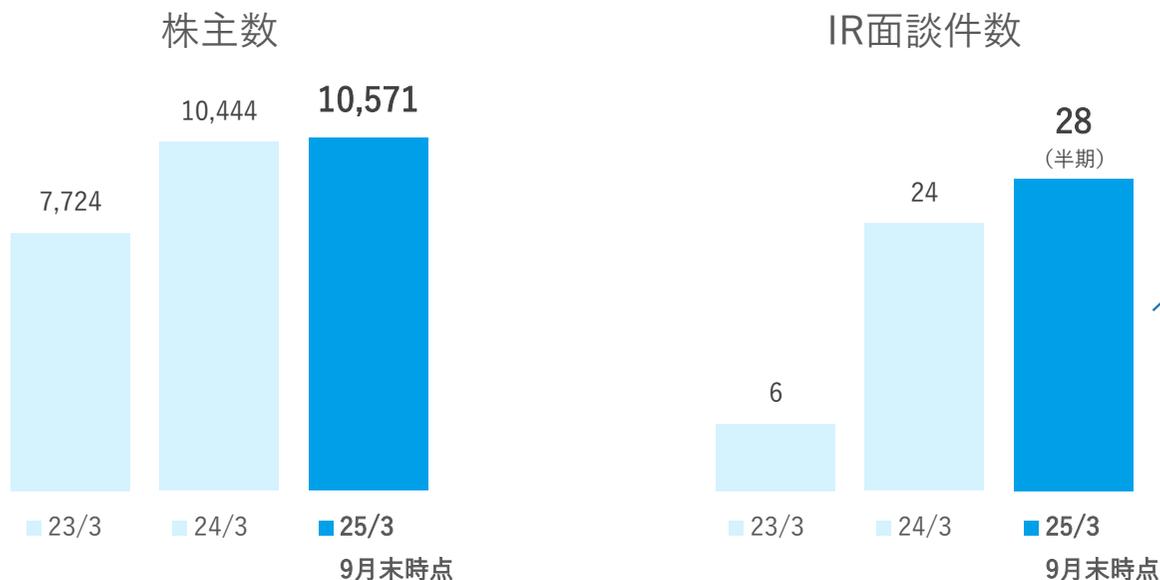


持続的成長に向けた健全なインセンティブとして
機能する役員報酬制度を導入する

時価総額、ROE、中期経営計画実行度を評価ポイントとするBIP信託制度の導入

株主・投資家との対話状況

株主・投資家との対話状況



投資家向け説明会の実施状況（2024年9月末時点）

開催日	開催地域	内容	登壇者
5/27	東京 + オンライン	2023年度決算説明会	代表取締役社長ほか
6/5	オンライン	IFA向け会社説明会	代表取締役社長
7/27	名古屋	個人投資家向け会社説明会	代表取締役社長
9/28	大阪	個人投資家向け会社説明会	代表取締役社長

株主・投資家との対話状況

■ 株主・投資家の関心事項

- ・ 中期経営計画「VIORB2030 Phase1」最終年度目標の見直しについて
- ・ 原子力発電設備事業開始後の状況と今後の見通しについて
- ・ 株主還元や配当に関する方針について
- ・ 近年の事業投資や資本提携の意図と今後の投資方針について
- ・ グループ会社各社の事業概要と今後の見通しについて
- ・ 四半期報告書廃止以降の受注高把握について

■ 経営陣や取締役会に対するフィードバックの実施状況

取締役会、経営会議メンバーへタイムリーに情報を共有し、経営戦略に反映している。

内容	頻度	報告方法
投資家・アナリストとの面談議事録	都度	直接またはメール
IR戦略の進捗報告	四半期ごと	取締役会

■ 対話を通じた改善事項

- ・ 中期経営計画の最終年度目標の見直しについては、今年度中に発表
- ・ 主要子会社決算状況の決算説明会における報告開始（中間・期末）
- ・ 受注高については継続性の観点からHPに引き続き掲載